

1年 福祉体験学習

2018年12月4日



美作市社会福祉協議会から3名の講師をお招きし、障がい者理解の学習を通して人権意識の向上を図りました。

講師の方から、車いすの操作方法や、視覚障がい者、高齢者の疑似体験について説明がありました。

生徒は4グループに分かれて、ローテーションしながら、それぞれの体験を行いました。



アイマスク



高齢者疑似



車いす自走



車いす介助

生徒の感想

- 車いすは自分で操作するのと介助してもらうのでは、大分違うことがわかった。
- 見えないことや体が重いことの怖さがわかった。
- 車いすでは段差を超えるのが難しかった。
- 体が不自由な人は毎日大変な生活をしていると思った。
- 恐怖を与えない介助を心がけた。

- 人への接し方を学べた。
- 声をかけることが大切だと思った。
- 困っている人がいたら手をかしてあげようと思った。
- 自分にもできることが少し増えてよかった。